比治山大学
比治山大学短期大学部

# 基調講演
# 国際化で大学はどう変わったか
# ーグローバル30総括シンポジウムー

平成26年2月14日（金）
ホテル日航福岡

（”Miyajima” taken by Mr. Koichi Shintani）

**二宮　皓(Akira Ninomiya)**
**比治山大学･比治山大学短期大学部　学長**
**（専門:比較･国際教育学）**
ninomiya@hijiyama-u.ac.jp

# G30の狙い

- 平成21年度「大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業(グローバル30)」(5年間)
  - 東北大学・筑波大学・東京大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学・九州大学
  - 慶応義塾大学・上智大学・明治大学・早稲田大学・同志社大学・立命館大学
  - 中国・四国ブロックにない。
- 「留学生30万人計画」の目標達成
  - 留学生10万人計画(量)
    - フランス並み
  - 留学生30万人計画(2008年)(量と質)
    - 2020年までに30万人を達成(日本語を学ぶ留学生も含む)
    - 魅力的な教育プログラムの提供
  - (留学生と切磋琢磨する環境の中で国際的に活躍できる人材の養成を図る)



二宮皓(比治山大学)

# G30の役割

- 日本の大学の国際化を牽引する
  - 教育メディアの英語化
    - 英語コースによる留学生特別配置（国費研究留学生戦略）
    - 大学を挙げて取り組む英語コースの開発・提供
  - 教育課程等教育の国際標準化
    - 外国人教育の国際公募と雇用
    - 日本人教員の海外FD
  - 事務局体制の国際化
  - 戦略的な国際連携(ネットワークとプログラム）
  - 海外オフィスの展開（チェニス、カイロ、ボン、モスクワ、ニューデリー、バンガロール、タシケント、ハノイ）



二宮皓（比治山大学）

# G30の役割と成果

- 世界の中での日本の大学のブランディング戦略の先鋒隊（研究より「教育」でブランド化を模索）
  - 13大学＝「日本のトップ大学」メッセージを発信
  - 英語による発信力の強化
- 「優秀な留学生」の獲得と国際競争力の向上
  - 世界の留学生市場の5%（アジアゲートウエイ戦略構想で）（世界の学生の移動は500万人～700万人予測)
  - 「優れた留学生」（欧米を第一志望とする留学生）
    - 日本留学は第二志望と言われてきた
    - 世界一恵まれた奨学金制度（でもさまざまな問題がある）
  - 大学院留学生もさることながら、学士課程留学生の獲得を

# G30の日本的困難（Difficulties）

- 既存の学部等教授会（教員）の理解と協力を得ること
- 教育における国際競争力など「学生の確保」には無頓着な教授団の伝統
- 授業など教育に本来あまり関心を向けなかった日本の大学の伝統
- 国際標準化する教育のあり方について情報が少ないこと（国際的アクレディテーション）
- 対応できる職員を確保すること（職員体制）
- 補助金が可能にしたのではないか（5年後をどうするか）

# 「困難」との対話

- 「出島」型国際化・・・依然として国際化はつけたし（好きな人がすれば良い的）
  - 新規付加型教職員体制整備
  - 新規別枠プログラム開発
- G30大学や申請した大学の素晴らしさ＝学長・執行部の決断（専断とする批判もあるようだが）
  - “同意できる教職員で行う“という合意形成
- 結果、G30大学として、連合的絆を構築して、世界市場に打って出て、挑戦できる大学が誕生することになる

# グローバル化の中のG30の挑戦

- 「優秀な留学生」の波及効果・・・日本人学生へ
- 教員の国際公募（内外人平等の人事方針）
  - さらに、バイリンガルの教員の確保の可能性は（元国費留学生の教員としての獲得は可能か？
- 職員の専門職性を向上（大学のミッションとの関係でキャリアパスを整備・拡充）
- グローバル人材育成・日本人学生の海外派遣・留学の推進との関係（世界展開力強化事業を経てどうするのか）
- スーパーグローバル大学（SGU）事業との相乗効果を期待（より強力な大学づくり＝脱日本化）
- 留学生30万人・海外留学30万人への助走！

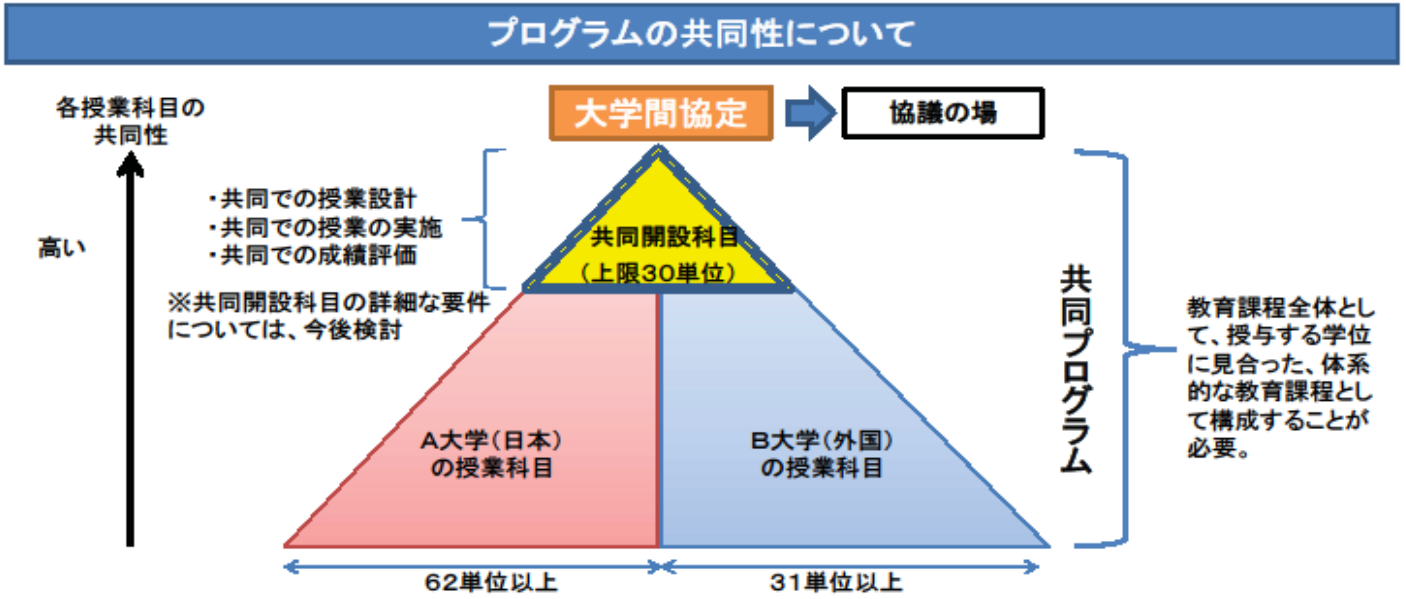


二宮皓（比治山大学）

# 参考:グローバル人材の資質・能力:Cross-cultural Competence調査(二宮・2003年)「好奇心」の大切さ

| 順位 | グローバル企業トップリーダーの意見(回答率25%)　(平均54歳) | グローバルに活躍する社員の意見(回答率14%)　(平均37歳) |
|---|---|---|
| 1 | 問題解決能力 | 好奇心 |
| 2 | 決断力 | 環境適応力 |
| 3 | 発想力 | 寛容な姿勢 |
| 4 | 目標達成志向 | 協調性 |
| 5 | 積極性 | 意欲 |
| 6 | 説明能力 | 目標達成志向 |
| 7 | 挑戦する態度 | 顧客ニーズ優先 |
| 8 | 好奇心 | 発想力 |
| 9 | コミュニケーション能力 | 積極性 |
| 10 | 広い視野 | 主体性 |

# ジョイントディグリーの構造（参考案）
## ―グローバル人材育成WG―

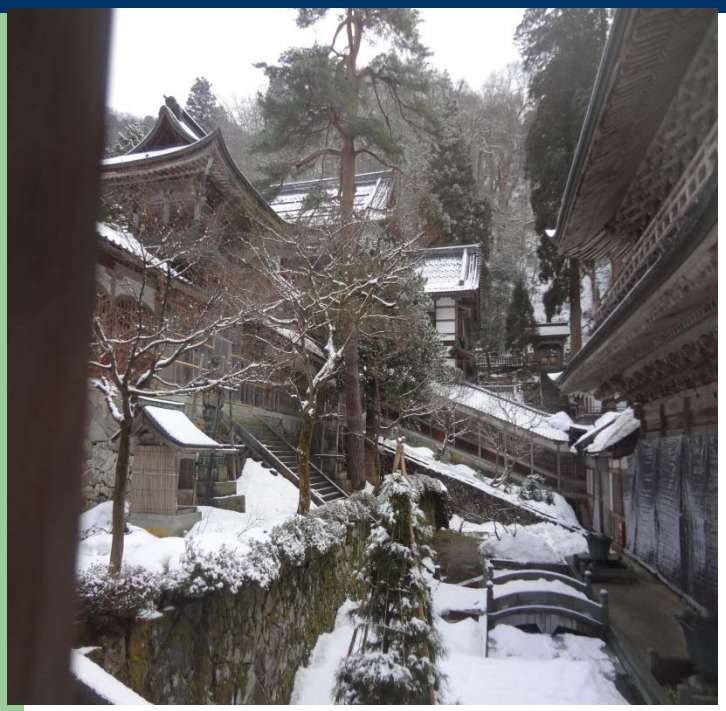



○ 外国大学との共同プログラムは、教育プログラムの内容や運営に関して、**大学間協定**において規定するとともに、恒常的な**協議の場**を設ける。

○ 個別の授業科目については、従来の大学設置基準では、基本的には各大学が授業科目を持ち寄って構成されていくことが想定されており、共同性の高い授業科目については想定してこなかった。

○ ジョイント・ディグリーの趣旨に鑑みれば、授業自体を共同で設計、実施、成績評価を行うような極めて共同性の高い授業科目も想定されることから、こうした科目を「**共同開設科目**」として位置付ける。

# 不易と流行（伝統と革新）・和魂洋才



雪の中の永平寺（廊下より撮影）

## 掃除は“心”の掃除

（周梨槃特の説話）

掃除に余念のない高校生

ご清聴ありがとうございました。

二宮皓（比治山大学）